



■ 0 ■ 事前準備

このマニュアルは、FC AV POWERキットの組み込み方について説明しています。
一緒に使用するAV化キットについては、各キットの組み立てマニュアルをご覧ください。
以下、本体の加工と、基板の組み立てに必要な工具類を準備します。

【必要な工具類】

+	ドライバ
	ハンダ
	ハンダゴテ
	ラジオペンチ
	ニッパー
	導通テスター
	φ10mmのドリル
	φ10mmの丸砥石
	物差し
	ビニールテープ(絶縁用)

【あると便利な工具類】

	ホビー用のクランプ
	ワイヤストリッパー

■ 1 ■ パッケージ内容の確認

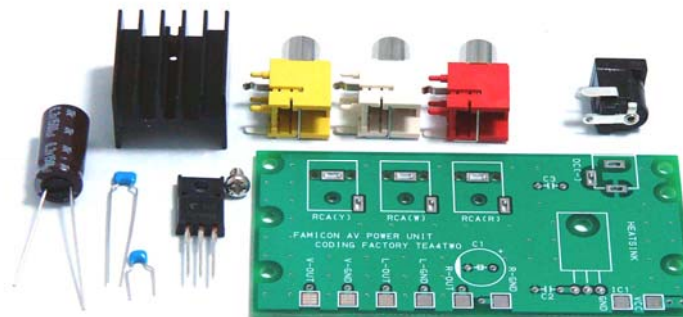
パッケージに同梱されているパーツを、下記のパーツリストを参考にして確認します。
下記のパーツリストは、組み立てを行う際にも使用します。

【かんたんAV化キット パーツリスト】

記号	コード	パーツ
---		基板 FC AV POWER
RCA (Y)		RCAジャック (黄)
RCA (W)		RCAジャック (白)
RCA (R)		RCAジャック (赤)
DC (-)		DCジャック
IC1	7805S	レギュレータ
HEATSINK		ヒートシンク(取り付けネジ付き)
C1		電解コンデンサ 1500μF
C2	104	積層セラミックコンデンサ 0.1uF
C3	334	積層セラミックコンデンサ 0.33uF
---		入出力端子部分のシール
---		線材 ビデオ/GND用 75Ω同軸ケーブル(1.5C-2VS-1C) 20cm
---		線材 オーディオ用 撚り線ケーブル(VFF-0.3-2C) 20cm
---		線材 オーディオ用 撚り線ケーブル(VFF-0.3-2C) 20cm

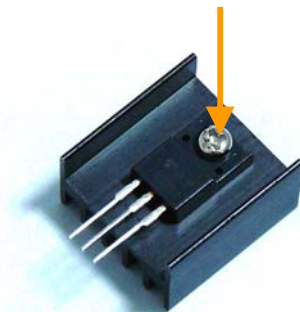
注意) カラーコードが5本ラインの抵抗の場合は、3本目のカラーコードを下記に置き換えてください。

- ・ 黒 → 黒金
- ・ 赤 → 黒茶
- ・ 茶 → 黒黒
- ・ 橙 → 黒赤



■ 2 ■ レギュレータの取り付け

写真のように、付属のネジを使用してヒートシンクにレギュレータを取り付けます。

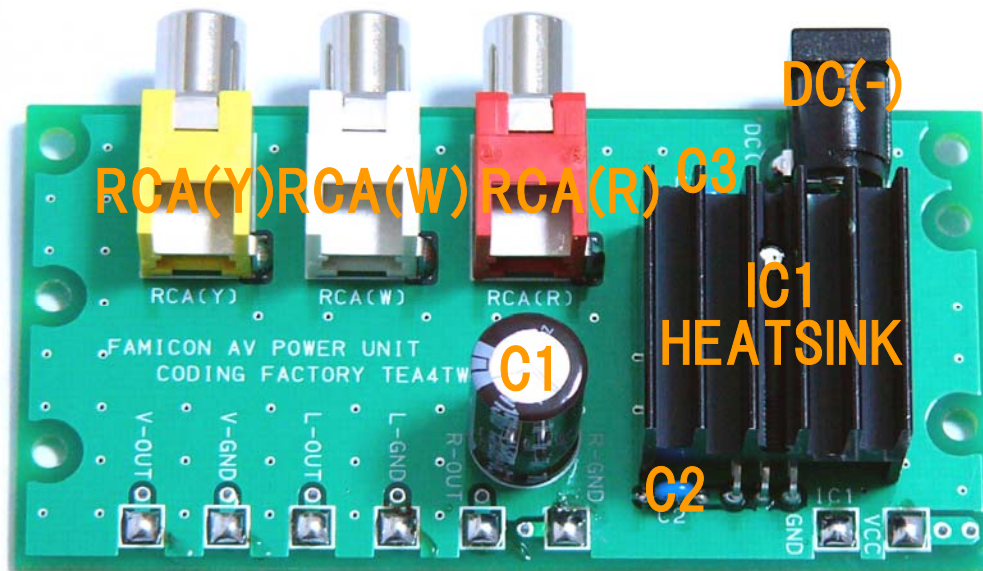


取り付け後、ヒートシンクからはみ出している部分の脚を、写真のように上に曲げます。



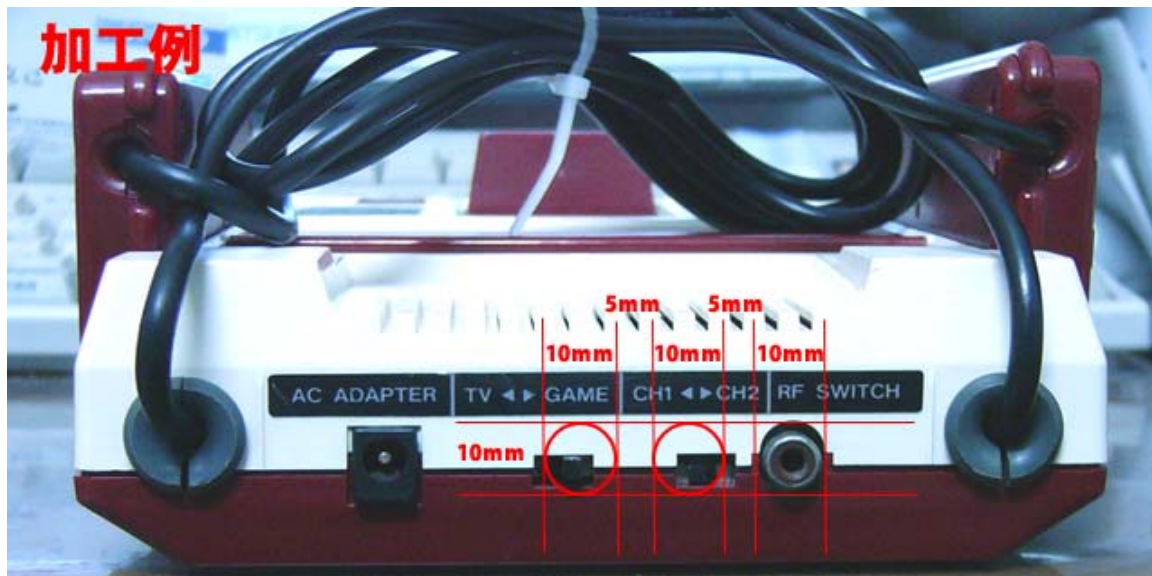
■ 3 ■ 基板の組み立て

写真のように、シルク通りに部品をハンダ付けしてください。
RCAジャックの色と、C2とC3の部品間違いに注意してください。

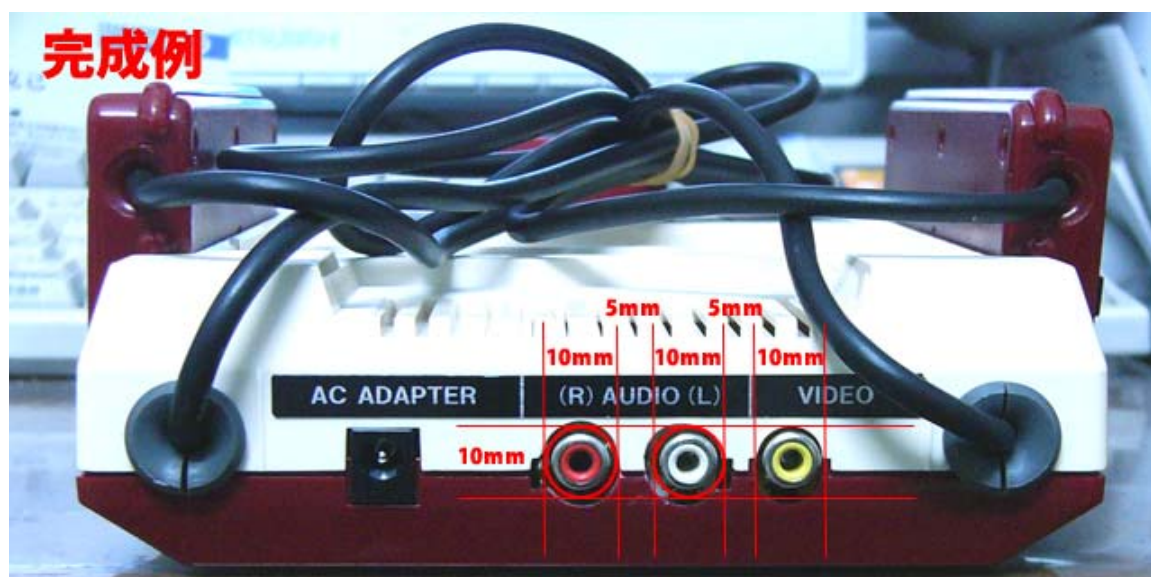


■ 4 ■ ケースの加工

写真の加工例の寸法通りに穴を開けてください。



穴あけが完了しましたら、完成例のように、シールを貼ります。

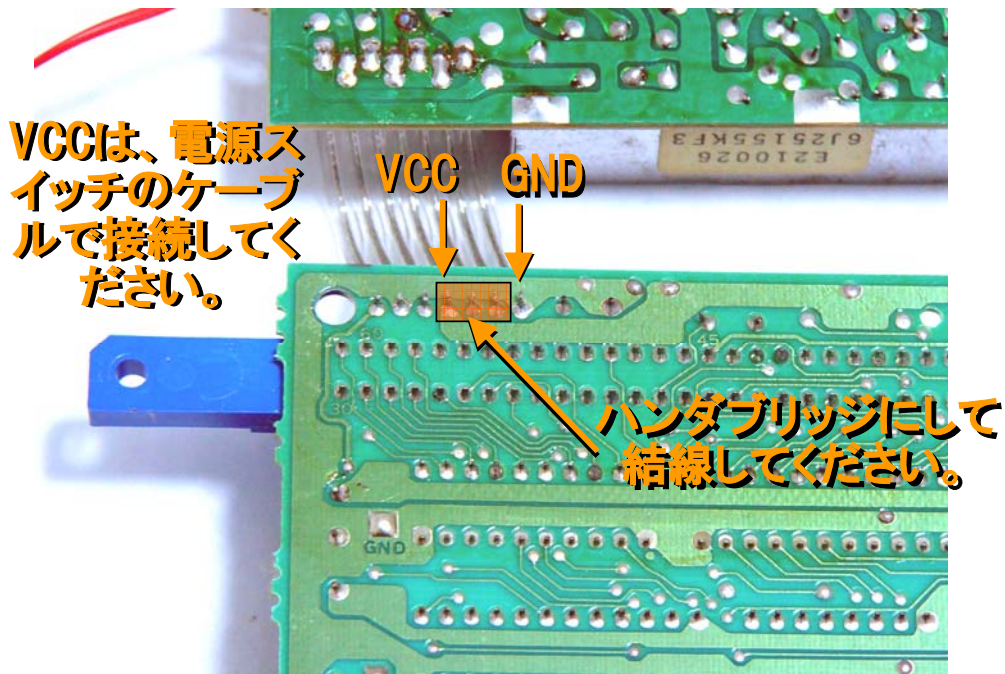




■ 5 ■ 基板の取り付け

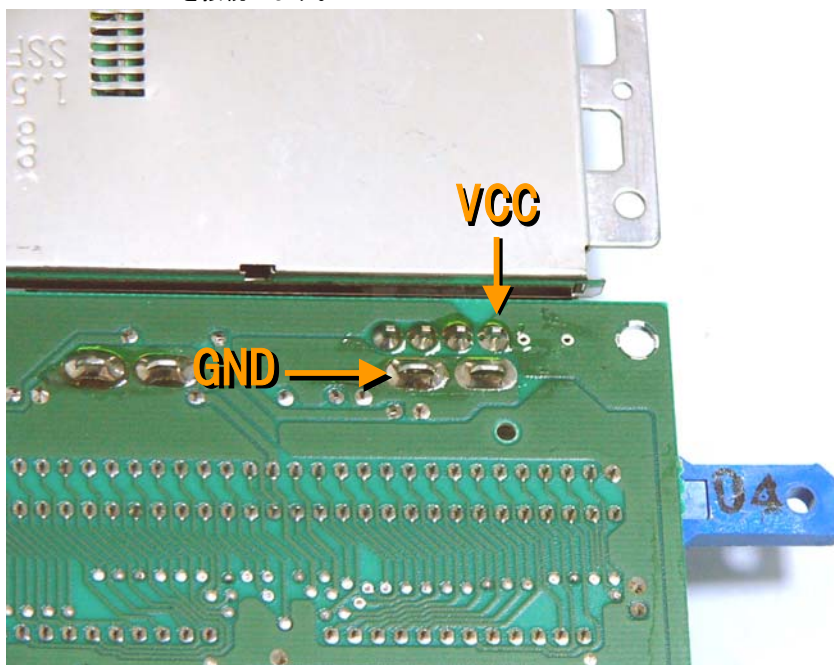
【前期型の場合】

RFユニットから来ているフラットケーブルを根元から切断し、写真のVCCの位置の3ピンをハンダブリッジで結線します。その後、RFユニットの電源スイッチにつながるケーブルを根元から切断し、FC AV POWERのVCCと、写真のVCCの位置を、切断した電源スイッチケーブルで接続します。



【後期型の場合】

RFユニットとメイン基板を接続しているハンダを除去し、RFユニットを取り外します。下記の写真の位置に、FC AV POWERのGNDとVCCを接続します。

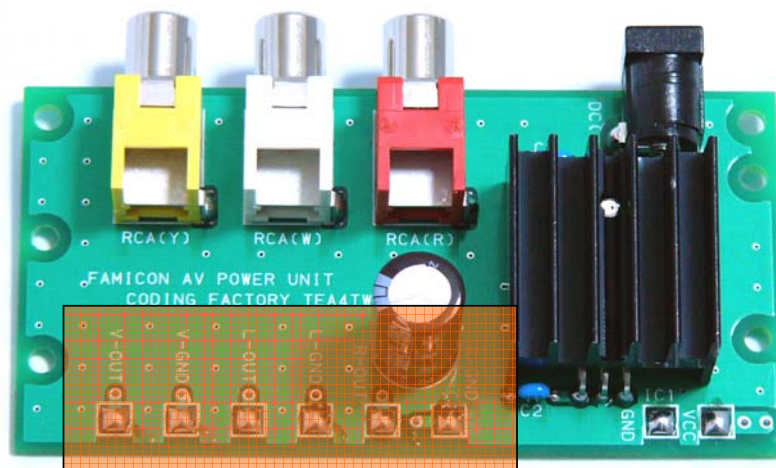


■ 6 ■ AV化キットとの接続

各AV化キットの下記の出力を、対応する端子に接続してください。

例) かんたんAV化キットの場合

- ・ V-OUT → V-OUT
- ・ GND → V-GND
- ・ SO-L → L-OUT
- ・ GND → L-GND
- ・ SO-R → R-OUT
- ・ GND → R-GND



■ 7 ■ 本体の組み立て

動作確認出来ましたら、ネジ留めし、本体を組み立てて完成です。

